



社長のための
経営雑学
新しい時代を切り拓く実践経営情報紙

第120号

平成28年3月22日(火)

発行：久保総合会計事務所
〒536-0006
大阪市城東区野江4丁目11番6号
TEL (06) 6930-6388
FAX (06) 6930-6389

**ネットショッピング、1世帯月額3万円
利用世帯の支出総額に占める割合8.2%**

総務省の家計消費状況調査によるとネットショッピング購入の世帯の割合が急上昇中だ。2015年は02年の5.2倍にまで拡大した。

元々この調査は、購入頻度が少ない高額な財(商品)・サービスへの支出を調査するのが主な目的。昨年1月調査分から「インターネット利用の1世帯当たり1か月間の支出」を新たな調査項目を加えた。毎月、統計上の抽出方法に基づき、30,000世帯を選定して調査を行う。

この結果表は、地域・世帯主の属性・世帯属性別に、ネットショッピングでの各品目への1世帯当たり1か月間の支出額を集計したもの。このため既存の調査表もほとんど「新編成」となったのでデータ利用には注意が必要だ。今やネットの存在が大きな比重を占めている。

ネット利用の今年1月の確報(支出額及び利用世帯割合)が発表された。△ネット利用の支出額7,900円/前年同月比(支出総額に占める割合2.6%、前年同月差0.4ポイント低下)△ネット利用1世帯当たりの支出額29,970円(ネット利用世帯の支出総額に占める割合8.2% /前年同月差0.8ポイント低下△ネット利用世帯の割合26.4%/前年同月差1.6ポイント低下と微減した。

微減した理由は正月連休で外出が多かったため。町中の実店舗ではベッド、ゲーム機など高額商品が売れた。ネット利用は自宅用商材が主だが消費者は商材で使い分けている。